

平和を耕やす人びと

作曲家、池辺晋一郎氏。旺盛な作曲活動のかたわら、反核・日本の音楽家たちとの82年委員として、先に行なわれた広島国際平和コンサートでも活躍。五千名の会場で、音楽を通して平和を訴えたイベントのホスト役でも好評を博した。

その池辺さんの平和を訴えるルーツは…。十月二十四日から国連軍縮週間も始まる中、平和への行動に立ちあがる音楽家の声は…。

「きいてください」を作曲

大西 池辺さんどうもごえは、今年になっていろいろな場面でおつきあいをさせていただいています。平和のための行動、三・二二広島、五・一三東京でも「きいてください」がうたわれましたし、この間の広島での「反核・日本の音楽家たち」国際平和コンサートでは池辺さんの司会で多くの音楽家に参加しました。

うたごえも五百名で「永遠のみどり」を演奏しましたが、池辺さんの当日の司会はなかなか評判よかったですね。

池辺 「永遠のみどり」は前日のリハーサル時、僕が指揮をしましたからね。いやあ五百名になった時はびっくりしました。これだけで音楽

会はいっぱいになるんじゃないかと思いましたが、次から次と集まってくるんですからね。

しかし、あの日驚いたのは、約五千名という数字は予想していませんでした。前日の予想では千五百人くらいだったし、当日は他にもいくつか催しがあったわけで、でも、だからといって音楽会が盛り上がりすぎたとは思っていませんでした。当日の人数は、うれしかったですね。

それが非常に熱気のあるコンサートで、聴衆のみなさんの熱心な反応がじかに伝わって肌で感じたすばらしいコンサートでしたね。

大西 池辺さんは多くの曲、映画音楽や、今はNHK

の「味の群像」のバックミュージックを担当されていますね。その意味では、「きいてください」などの歌の作曲というのはめずらしいんじゃないですか？

池辺 あの歌は洲本有依子ちゃんという高校生の子の詩なんです。いい詩ですね。この前も広島で会ったんですが、ぜひこの次も僕に書いてねってお願いしたんですよ。

今、高校生だから生まれたのは、昭和二十九年か、四十年です。被爆二世とはいながら、彼女の詩には、聞きかじりじゃない、心の中の体験がみごとに表現されていますね。魅力を感じました。

大西 そうですね。今、反核の運動が高まってきているから…というごときはなく、日常の生活の中に、あったひとこの主張、ということなのではないですか。

大きな花火

池辺 それはどうでしょう。例えば、反核コンサートと銘うって、これで二回、東京と広島で行ないましたね。しかし僕は、そういった花火を打ちあげるような運動のし方にしたくないですね。

池辺晋一郎へいげん・しんいちろう

一九四三年 生まれ。

七一年、東京芸術大学大学院卒業。池内友次郎、矢代秋雄、三善晃、島岡譲氏に師事。六六年、音楽コンクール管弦楽部門一位、六八年「音楽之友社」作曲賞、七一年サルツブルクTVオペラ祭優秀賞、七四年芸術祭優秀賞、他受賞。

主な作品に「交響曲」オペラ「死神」「タイモルフィズム」他多数。

この他、映画「影武者」「ひめゆりの塔」音楽担当、日本現代音楽協会委員、日本作曲家協議会委員、東京芸大、東京音楽大学各講師

著書「多声部聴音320」「レコード「相聞」」混声合唱のために「V.I.S.J.X1020」他。

現在NHK大河ドラマの「味の群像」の音楽を担当。

いう気持の方が多いと思えます。折に触れ主張していく活動こそが大切じゃないか、と思えます。

大きな花火がちがって小さな花火(笑い)っていうんですかね。つまり、よくいわれている草の根が、つまり小さな花火がいっぱいあることが大事ですね。大きなコンサートはそれの集結にすぎないというか。

ですから、この間の広島のコンサートも、周到に準備して、これ一発にかけた、というものではないですね。通りすぎた一つの点だと思えます。

僕自身としては、核廃絶の日が来ることを信じています。それは、僕の生きていく間には実現しないかもしませんが、その間に実現すればすばらしいと思えますが、

池辺 ええ。非常に直接的な方に聞こえるかもしれないですが、僕自身はこの運動をやっていたくない、という主張をしたいんです。

僕の次の世代かまたその次の世代、かもしませんが、長い時間がかかると思えます。その大きな花火だけじゃ足りないですよ。

池辺 僕自身は、核の危険が正しくいじやないか、という迷いが正しくいじやないかと思えますね。これをやることでこそ、音楽家の役目だと

僕自身としては、核廃絶の日が来ることを信じています。それは、僕の生きていく間には実現しないかもしませんが、その間に実現すればすばらしいと思えますが、

池辺 ええ。非常に直接的な方に聞こえるかもしれないですが、僕自身はこの運動をやっていたくない、という主張をしたいんです。

池辺 僕は疎開つ子なんです。本籍は東京なんです。小さい時から小学校を卒業するまで水戸にいました。その近郊に東海村があったんです。僕が小さい頃は、東海村という地名はなかったんです。常盤線が走っていて、そこから海岸線へのびた景色はすばらしいかったですね。

そこに東海原子村ができるというので、みんなで原爆力展を見につれていかれたんです。原子力とはどういうものか、という話ですね。

その頃は、原子力なんてことばも、「鉄腕アトム」でしか知らない頃ですね。(笑い)

「広島、長崎に原子爆弾が落とされたけれど原子力とはすばらしいものである」ということを吹き込まれたわけですね。医学にも役立つし、動力にも役立つ、とね。ですから、子ども心に、原子力とはきつとすばらしいものだろう、と思っていましたね。

僕は、今もそうですが、地理が大好きで、小さい時は、自分で航空地図を書いて、工場や病院あらゆる施設の位置を都市をつくらせて

は思いたくないですね。もちろん、いやいややっていたりもしますが、むしろ積極的にやっています。本当はやるべきじゃないのに、どいつてやらなちゃいけないんだろという問いかけが必要だと思っていますね。

未来都市を つくる少年

大西 池辺さんは、小さい頃、茨城県の水戸で暮らして、その中で東海原子村を見たことが…と話されているのを聞きました。核の問題は、その辺のとこからかかわってこられたと思えますが、

池辺 僕は疎開つ子なんです。本籍は東京なんです。小さい時から小学校を卒業するまで水戸にいました。その近郊に東海村があったんです。僕が小さい頃は、東海村という地名はなかったんです。常盤線が走っていて、そこから海岸線へのびた景色はすばらしいかったですね。

そこに東海原子村ができるというので、みんなで原爆力展を見につれていかれたんです。原子力とはどういうものか、という話ですね。

その頃は、原子力なんてことばも、「鉄腕アトム」でしか知らない頃ですね。(笑い)

「広島、長崎に原子爆弾が落とされたけれど原子力とはすばらしいものである」ということを吹き込まれたわけですね。医学にも役立つし、動力にも役立つ、とね。ですから、子ども心に、原子力とはきつとすばらしいものだろう、と思っていましたね。

僕は、今もそうですが、地理が大好きで、小さい時は、自分で航空地図を書いて、工場や病院あらゆる施設の位置を都市をつくらせて

は思いたくないですね。もちろん、いやいややっていたりもしますが、むしろ積極的にやっています。本当はやるべきじゃないのに、どいつてやらなちゃいけないんだろという問いかけが必要だと思っていますね。



作曲家
池辺晋一郎さん



池辺晋一郎へいげん・しんいちろう



▲平和運動と音楽のかかわりについて話しあう 池辺氏、大西氏 (NHK・スタジオ前にて)

一人一人の明確な主張が、今……(大西)



たがって、子どもの頃はすばらしいと思っていて、工場や、空港、原子力発電所が、必ずしもすばらしいものではないと思えてきてね。その反動として、失望と悲しみの非常に大きかったですね。核の問題も含めて、大きな希望であり、輝かしい未来であったものが、実はちがっていったら、失望する過程をたどってきたんです。それが僕の思想の母体となっていると思えますね。

衣倉住のよりに

国連軍縮週間

大西 ほんとうにさうです。十月下旬から、国連軍縮週間が始まりますが、反核・日本の音楽家たちとして、これにむけては何か考えられていますか。

池辺 ええ、これからについては中心の芥川さんの病氣もあって、これからはなにかね。正直いって、広島のコサートの後、少し空白がありましたね。実はそれを僕は恐れていたんですが、イチャとして、あのコンサートは、何ほこのことばな

を集めつつある。今度は「オール・ヒット・ロングス・フロム・1000」の曲集の世話にならなかつた人がなかつた。1000という数字は、西武流通事業館、写真(1000)というのには、フアベットの順に、歌詞・コー

大西 反核、日本の音楽家たち、と一口に言っても、あまりにも広いジャンルの方がたの集まりですね。その活動形態なんですか、やはりコンサートを通じてどう

いごをやってたんだと考えると、いかなければいけないんですよ。大西 反核、日本の音楽家たち、と一口に言っても、あまりにも広いジャンルの方がたの集まりですね。その活動形態なんですか、やはりコンサートを通じてどう

ことになるとは、さうか。そのすめ方というところかな。池辺 だから、僕はみんなが集まる、というところにある。多面的に個性に広げていかなければいけないんじゃないか、と思えますね。

大西 この間、ある新聞に、池辺さんが、このことを「平和の木を植える」ということをかかっているのを見て、池辺 あれは、アメリカの黒人の人の話なんです。奴隷制度がアメリカに存在した頃に、北部の女の人で南部に行くと、奴隷として連れていかれた人を一人ずつつかえる仕事をしていた人がいたんです。

後にある新聞記者が「あなたはずらしいことをして来た」といって彼女をどうか責めたというんですね。池辺 「私はあたり前のことをやっていたにすぎない。そして、新聞記者にどう問うたんです。『あなたリンゴが好きですか。』」

「あなたリンゴが好きですか。』」新聞記者が「好きです」と答えると、彼女は「リンゴが好きだったら、自分でリンゴの木を植えたことあり

ますか。新聞記者いや、好きだけ自分で木を植えたことではない」と答えたんです。そこで彼女は「自分はリンゴの木が好きだから植えた。これからはリンゴをやりつづけていく、たとえ明日、地球が滅びよう、その日まで、好きなリンゴを食べたいために、リンゴの木を植えつづけるだろう、それと同じことだ」と。

僕はその話を聞いて、自分の日常の行爲はそれじゃないかなーと思っています。この世代で、この仕事(核廃絶)が完結するとは思っていない。いつ地球が滅びよう、核がも使用されて明日地球が滅んでいくかもしれない、でも、それだからといって、僕の核廃絶へのこの行爲が変わるといってはいけません。

一代事業をしているわけでもないし、音楽をこさる武器にしたい。むしろ、たれでも人間であれば日常的にすることだと思っています。つまり、特別なことではない、という意味で、リンゴの木を、平和の木をうえることなんです。

うた「えへ」大西 なぜそれをお聞きしたかといえますか、うた「えへ」の音楽を聞かれてどんなふうにお感じになられたか、と思っています。

池辺 僕はうた「えへ」の合唱を聞きましてね。こんなこと思いましたね。一つのスタイルをもつてする必要はないのではないかと。

例えはさつきからいってることと同じなんです。反核にかかわる音楽の様式があるわけではない、というのと、同じで、うた「えへ」の様式がでてるわけで、その様式にそわないうた「えへ」は危険ですね。うた「えへ」は高校の頃から知ってましたが、門戸をもっと開いていく必要はあると思えますね。

矢沢寛のあの時の歌

今、静かに一九四〇年から六〇年代のポピュラー音楽のリバイバルが進んでいる。

40年前のポピュラーリバイバルの謎

例えば「1000」コンサートが毎月第二水曜夜、高田馬場のヒクスター・ミュージック・クラブで二年二カ月のロングランを続けているが、毎回満員の客席がわきわわいっている。FMでもタモリのディスク・ジョッキーが人気

一九五〇年前後の機軸で、下付きで載っている週刊誌大然と出現した。海賊版のポピュラー曲集で、プロはもちろ

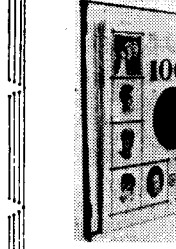
だれがいつ、どこで編集したものが今も謎だ。が、スタンダードをほとんど網羅しているものである。しかも、それぞれの曲には

ナベサタ、秋吉敏子、ペギマなどで、極めつきといっ

た。新聞記者いや、好きだけ自分で木を植えたことではない」と答えたんです。そこで彼女は「自分はリンゴの木が好きだから植えた。これからはリンゴをやりつづけていく、たとえ明日、地球が滅びよう、その日まで、好きなリンゴを食べたいために、リンゴの木を植えつづけるだろう、それと同じことだ」と。

僕はその話を聞いて、自分の日常の行爲はそれじゃないかなーと思っています。この世代で、この仕事(核廃絶)が完結するとは思っていない。いつ地球が滅びよう、核がも使用されて明日地球が滅んでいくかもしれない、でも、それだからといって、僕の核廃絶へのこの行爲が変わるといってはいけません。

一代事業をしているわけでもないし、音楽をこさる武器にしたい。むしろ、たれでも人間であれば日常的にすることだと思っています。つまり、特別なことではない、というのと、同じで、うた「えへ」の様式がでてるわけで、その様式にそわないうた「えへ」は危険ですね。うた「えへ」は高校の頃から知ってましたが、門戸をもっと開いていく必要はあると思えますね。



今、静かに一九四〇年から六〇年代のポピュラー音楽のリバイバルが進んでいる。

例えば「1000」コンサートが毎月第二水曜夜、高田馬場のヒクスター・ミュージック・クラブで二年二カ月のロングランを続けているが、毎回満員の客席がわきわわいっている。FMでもタモリのディスク・ジョッキーが人気

ナベサタ、秋吉敏子、ペギマなどで、極めつきといっ

フォークシンガー 最短コース すずききよし (全三巻)

より速く、より完全にフォークシンガーになる道を図版・譜例練習曲を駆使して、すずききよしの手をとるように君に伝える

<p>第1巻・初級編</p> <p>ギターを始めて持つ人でも2週間で自由に弾けて、歌える初級編!</p> <p>【内容の一部】フォークギターの持ち方*調弦*弾き語りのコツはピックの使い方*実践的コード・プラクティス*3フィンガー・ピッキング*音階の話*簡単な和音*リズム・ビート*歌い方*付一主要コードダイヤグラム一練習曲33曲・ギター譜30曲*譜図版150-</p>	<p>第2巻・中級編</p> <p>2週間でハイテクニックからバンドのアレンジ!</p> <p>【内容】カーターファミリー・ピッキング*3フィンガーPartII*ブルース・コード・テクニク*リードギター奏法*フォーク・グループ用アレンジ*ギター・チューニングの色いろ*付コードブック・図譜多数</p>	<p>第3巻作詞作曲編</p> <p>作詞と作曲を2週間で完全にマスター!</p> <p>【内容】作詞一詩と詞*歌はドラマ*自分の言葉リズム*ハート&ソウル作曲一メロディが先かリズムかコードか*音の移行*対位法*形*組立方</p>
---	---	--

A5判ビニールカバー装 図版多数・各¥1200送250

飯塚書店創業35周年記念出版

〒170・東京都豊島区駒込6丁目6-23 電話 03(918)2090 振替東京3-13014 **飯塚書店**